



114

2024



北見建設業協会 R6・8・19 発行



## 8月の動向

8月28日(水) 第3回安全パトロール

**8月27日(火) 第7回 理事会 14:00**

## 月下独酌

▼8月。今年も広島・長崎原爆死没者追悼式典が行われた。そして15日終戦記念日を迎えた。が、同じ8月、忘れてはいけないのが昭和60年8月12日、日航123便墜落事故だ。520人の死者を出し、日本の民間航空史上最悪の事故であると共に、単独機としては世界最悪の航空事故だった。▼事故調査報告書では「本事故は、事故機の後部圧力隔壁が損壊し、引き続いて尾部胴体・垂直尾翼・操縦系統の損壊が生じ、飛行性の低下と主操縦機能の喪失をきたしたために生じたものと推定される」。事故調査報告書は今でもホームページで閲覧できるが、専門用語が多く、素人には難解でわかりにくい内容だ。事故調査報告書の結論として「・・・ものと推定される」で終わっている。▼事故後39年経った。この事故原因に関しては、当初から様々な疑念が呈されてきた。そしてこの事故で最大の疑問は、墜落現場の特定が大幅に遅れたことだ。近隣住民も火の手が上がるのを目撃している。当時、地元の自治体からは県や国に通報もなされているのだが、なぜか墜落現場は、現場とは無関係の長野県とされるなど、翌朝まで報道が二転三転し、特定されなかったのだ。これ以上の疑念は関連文献に譲る。▼一方520名全遺体の身元確認までの127日を最前線で捜査に当たった身元確認班長、高崎署刑事官飯塚 訓（いづか さとし）著、「墜落遺体」（講談社1998（H20）年発行）に当時の様子が克明に描かれている。現場で格闘する警察官、医師、看護師などの職責を超えた想像を絶する献身ぶりがひしひしと伝わってくる。「私は、愛する肉親を失った数千人の遺族の究極の悲しみの場に立ち会った。どれもが、私の記憶の奥底に永遠に封じ込めておきたい凄惨な情景である。できることならあの夏の出来事だけは私の記憶からすべて消し去りたいと思う。でも夏が近づくとあの情景が、もぞもぞと這い出して来る。忘れようにも、忘れられるものではないのである。それならば、今年はその遺体確認捜査の責任者として一つの節目をつける年でもあると思った。それは、夏から冬に至る一二七日間にわたる身元確認作業の中で、とくに藤岡市内の三つの体育館の中で行われた、四七日間の実録を記すことであった。・・・遺族の極限の悲しみが集約された体育館の中で、各々の職業意識を越えて、同じ思いで同化していった一つの集団の記録を決して風化をさせたくないと考えて本書を執筆した。」是非読んでいただきたい本だ。▼日本航空をめぐるのは、福岡空港で旅客機が滑走路手前にある誘導路の停止線を大幅に越えたほか、羽田空港の駐機場で隣り合う旅客機の翼どうしが接触するなど、このところトラブルが相次いでいる。▼人命尊重や安全作業は我々の業界も同じだ。無事故無災害を祈る。『ご安全に』（郷記）



# Kensetsu News

---

**2024/07/25 改正業法 9月1日初弾施行／建設Gメンに法的権限付与**  
【建設工業新聞 7月 24日 1面記事掲載】

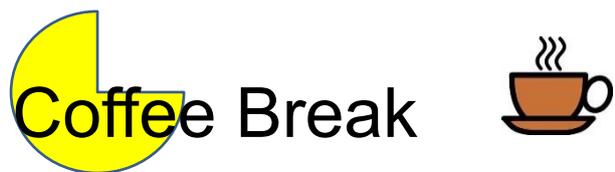
改正建設業法に盛り込まれた規定の段階的な措置の初弾が9月1日に施行する予定だ。中央建設業審議会（中建審）に「労務費に関する基準（標準労務費）」の勧告権限、国土交通相に請負契約などに関する調査権限を法的に付与する。具体的には「建設Gメン」が請負契約の締結・履行状況を実地調査し、得られた情報を標準労務費の検討に役立てるとともに法令違反の端緒情報をつかむ動きを展開する。

公布から3カ月以内に施行するとしていた規定の施行期日を定める政令が近く閣議決定される見通しだ。これに関連し調査権限の施行に併せて業法施行規則と整備局・開発局の組織規則を改正する省令案を国交省が22日に公表し、意見募集を開始した。8月26日まで意見を受け付ける。

省令案では建設業者を対象とする具体的な調査の内容を「建設工事の請負契約の締結および履行の状況」と定める。改正業法では▽資材価格高騰などの「恐れ（リスク）情報」の事前通知と該当事象が発生した際の協議の状況▽建設業者の努力義務となる労働者の適切な処遇確保の措置状況—なども調査対象と位置付けるが、いずれも公布から6カ月以内に施行される規定となるため調査内容に別途追加する予定だ。

国交相に付与される調査権限を地方整備局長と北海道開発局長に委任する形で、建設Gメンによる調査を全国展開する。まずは標準労務費の作成・勧告が同時施行となることから、実際の請負契約での労務費の実態について情報収集することが主な目的。実地調査で契約状況を広範に調査する中で、建設業許可部局による立ち入り調査の端緒となる情報なども集める。

標準労務費は施行後、中建審にワーキンググループ（WG）を設置し作成や運用を検討していく方向だ。



仕事の手を休め、リフレッシュしては・・・(第114号)

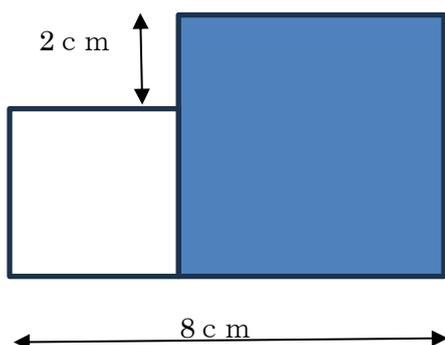
◆国語の問題

問題1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。

通		威		会		塩
透		加		官		画
去		迫		酬		足
激		縮		告		人

◆数学の問題

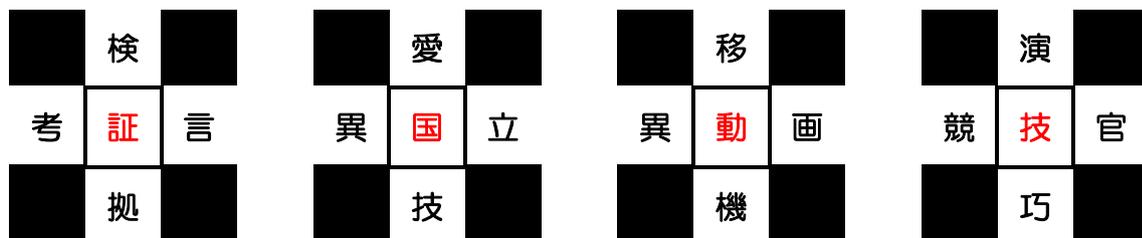
問題1 大小の正方形が並んでいます。青色の部分の面積を求めなさい。



第 113 号の解答

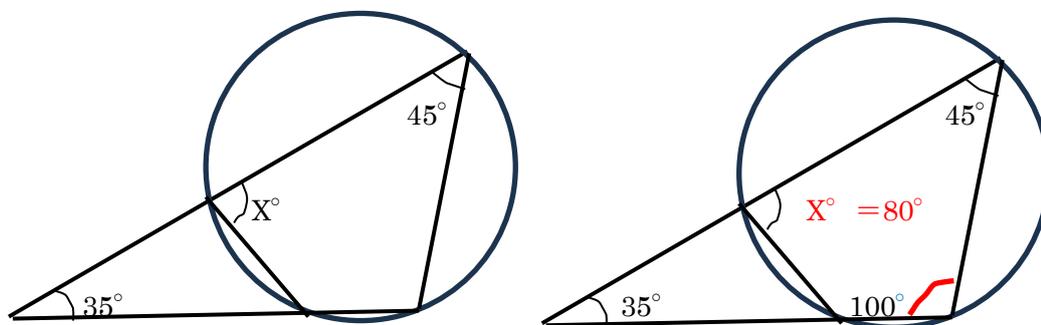
◆国語の問題

問題1 次の口に漢字を一文字入れて熟語を完成しなさい。



◆数学の問題

問題1 Xの角度を求めなさい。



ヒント:円に内接する四角形の対角の和は  $180^\circ$